

# 図書館だより 2016 10月

能勢高等学校図書館

文化祭、中間考査も終わり、ちょっと一息・・・

新しい本、入りました。

**お知らせ**

大阪を知ろう、地元・能勢を知ろう！

**「大阪・能勢」**  
のコーナーを設置しました。

大阪や能勢に関する本を集めてみました。  
SGHや地域学習などに活用してください。  
もちろん、読み物としてもおもしろい！



## 【コミック】



**コウノドリ 15巻** 鈴ノ木ユウ著 講談社  
聖ペルソナの新小児科にやってきた新しい仲間、工藤先生。まだ彼のキャリアは短い、並々ならぬ注意力で治療にあたってくれる頼もしい新戦力だ。しかし、彼の歯に衣着せぬ物言いで、NICU はギスギスした空気に包まれ始め…。

## 【歴史・地理】

**30代記者たちが出会った戦争** 共同通信社会部編 岩波ジュニア新書  
戦後 70 年を機に先の戦争を振り返り、ガダルカナル、インパールなどで過酷な戦闘に加わった日本兵の証言を 30 代の若手記者 8 人が取材。日本兵たちが何をしたのか、どんな状況におかれ、そして生き延びてきたのかを現地の様子や自らの体験を織り込みながら戦地の実相を明らかにしていく。忘れてはならない記憶としてそれぞれの心に深く刻まれる。



**ハッブル 宇宙を広げた男** 家正則著 岩波ジュニア新書  
宇宙の膨張を証明し、その謎に包まれていた姿を次々に解き明かした 20 世紀最大の天文学者、エドウィン・ハッブル。成績優秀、スポーツ万能、ハンサムなタフ・ガイ——しかしその屈折した性格は、あちこちで摩擦を引き起こし……。アインシュタインら同時代科学者たちと織りなす、栄光と挫折の生涯にせまった渾身の一代記！



**京都の凸凹を歩く** 高低差に隠された古都の秘密 梅林秀行著 青幻舎  
NHK「ブラタモリ」最多出演の著者が、地形の起伏で楽しむ街歩きを提案。京都府内から、特徴的な凸凹地形とその土地のドラマを感じる 7 つの地域を厳選し、古地図や絵画などの豊富な歴史的資料とともに楽しく紹介します。

## 【社会科学】

**10代のセルフケア 全10巻** 大月書店  
自分を大切にするために・・・ 自分の中のおさえきれない痛みや苦しみをどうにかしたいと思っているあなたへ

- |                |                |
|----------------|----------------|
| ①なぜ自分を傷つけるの    | ⑥傷つけていませんか     |
| ②デートレイプってなに？   | ⑦PTSDってなに？     |
| ③共依存かもしれない     | ⑧がまんしないで性的な不快感 |
| ④もしかして妊娠・・・    | ⑨眠れない、起きられない   |
| ⑤わたしの家族はどこかへん？ | ⑩だいじょうぶ？体でアート  |



## ドッグトレーナー・犬の訓練士になるには（なるにはブックス）

井上こみち著 ペリかん社  
家庭犬をはじめ盲導犬や聴導犬、警察犬、介助犬、セラピードッグから災害救助犬や麻薬探知犬、山岳救助犬まで。育成に関わるドッグトレーナーや訓練士の姿を幅広く紹介。

## 【自然科学】

**地球温暖化は解決できるのか** パリ協定から未来へ 小西雅子著  
岩波ジュニア新書

深刻化する温暖化のなかで、気温の上昇を抑え生活環境を守るために私たちは何をしなければならないのでしょうか。国際 NGO の専門スタッフである著者が、国連会議 COP21 の国際交渉の過程やパリ協定の意義、そして世界と日本のこれまでの温暖化対策と今後の課題をわかりやすく解説します。



## たたかう植物 仁義なき生存戦略

稲垣栄洋著 筑摩書房  
じっと動かない植物の世界。しかしそこにあるのは穏やかな癒しなどではない！敵は昆虫と病原菌と人間と。苛酷なバトル・フィールドに大接近！多様な生存戦略に迫る。



## 外来種は本当に悪者か？

フレッド・ピアス著 草思社  
生態系を破壊されると言われる外来種だが、実際には、環境になじめず死滅するケースが多い。定着したのも、むしろ、受粉や種子の伝播を手助けしたり、イタドリやホテイアオイなど、人間が破壊した生態系を再生した例もある。孤軍奮闘する外来種の“活躍”例を、世界中から集めた科学読みもの。

## 旬の野菜の栄養事典

吉田企世子監修 エクスナレッジ  
旬がいちばん、身体がよるこぼ。春夏秋冬のおいしい恵みをいただきます。旬とは野菜が栄養素を 1 年でいちばんたくさん抱える時期。それゆえ、旬の野菜はみずみずしく、香り高いのです。特別な調理をしなくても、素材のうまさを生かすだけでおいしくいただけます。



## 【産業・交通】

**地産地消の歴史地理** 有菌正一郎著 古今書院

日本は、地域ごとに多様な農耕技術と庶民の日常食の諸形態を生み出した。近世の農書を手がかりに「適地適産」の実態を明らかにするとともに、近世～近代の庶民の日常食材を記した記録類から「地産地消」の事例を紹介する。



## 【芸術・体育】

**近代大阪職人図鑑** ものづくりのものがたり  
大阪歴史博物館著 青玄社

大阪の近代工芸に関する資料や作品、そして職人・工芸家=アルチザンに関する研究の成果を紹介。生人形文化、幕末明治期の医学などにも触れる。2016年開催の「大阪歴史博物館開館 15 周年記念特別展」の公式カタログ。

## 【語学】

**小学校で習った四字熟語を英語で言えますか？** 守誠著 サンリオ

「二人三脚」「喜怒哀楽」「十人十色」「大根役者」「単純明快」「三々五々」「波瀾万丈」「降水確率」、あなたはいくつ英語で言えますか？



## 【文学】



**陸王** 池井戸潤著 集英社

勝利を、信じろ——。足袋作り百年の老舗が、ランニングシューズに挑む。老舗足袋業者「こはぜ屋」の四代目社長は、会社存続のために足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発を思い立つ。従業員 20 名の地方零細企業が資金難、素材探し、困難を極めるソール(靴底)開発、大手シューズメーカーの妨害など様々な障壁を乗り越え一世一代の大勝負に打って出る!

**祐介** 尾崎世界観著 文藝春秋

俺は、俺を殴ってやろうと思ったけれど、どう殴っていいのかがわからない。ライブをしても客は数名、メンバーの結束もバラバラ。恋をした相手はピンサロ嬢。売れないバンドマンが逆走の果てにみつけた物は…。ロックバンド・クリープハイプの尾崎世界観が、自分が見つからない全ての人に贈る初小説。



**撫物語** 西尾維新著 講談社

かつて神様だった少女・千石撫子。夢を追い、現実に追いつめられる彼女は、式神童女・斧乃木余接の力を借りて、分身をつくることに成功する。しかし4人の「撫子」達は、ばらばらに逃げ出してしまう…。これぞ現代の怪異!怪異!怪異!自分さえ、手に負えないのが青春だ。



**おおあたり** 畠中 恵著 新潮社

美味しいお菓子を作れたのに、婚約が窮地に!? 病弱若だんなは親友を救えるの? 兄や達の心配っぷりも絶好調な、「しゃばけ」シリーズ第 15 弾。



**危険なビーナス** 東野圭吾著 講談社

弟が失踪した。彼の妻・楓は、明るくしたたかで魅力的な女性だった。楓は夫の失踪の原因を探るため、資産家である夫の家族に近づく。兄である伯朗は楓に頼まれ協力するが、時が経てば経つほど彼女に惹かれていき…。

**裸でも生きる** 山口絵理子著 講談社

イジメ、非行、偏差値 40 から慶應大合格、卒業後にアジア最貧国 Bangladesh へ、そこで彼女を待ち受けていたものは、開発学の教科書には載っていない、すさまじい腐敗と格差。そして起業…。数々の失敗、挫折、裏切りに遭いながらも歩みを続け、途上国発のブランド「マザーハウス」を軌道に乗せた女性起業家とその半生を綴る。



等身大で飾らない山口氏の言葉が、心に響く一冊です。

